

膳所市民ニュース

膳所市民ニュース
発行
膳所学区自治連合会
編集
膳所市民ニュース
編集委員会
(膳所市民センター内)

学区内の世帯数・人口
平成9年9月1日現在
世帯数 6,561
人口 男 7,957
女 8,720
計 16,677

市制100周年記念イベント

膳所学区イベント推進協議会

平成十年三月一日(日)に実施される「びわ湖毎日マラソン」開催当日、膳所城跡公園一帯で行われます。

例年行事の「火まつり」と「ふれあいまつり」の二元化により、膳所の将来の展望を見据えた充実した内容となっています。実施に当り次の各委員会が設置されました。

④花育
多くの学区民の参加や、美しい町づくりへの願いから、ピオーラ・パンジー等を育てこの花を沿道に飾り、マラソンランナーを歓迎しましょう。

⑤空き缶アート
花育と同様、環境に配慮し空き缶で作品を作ろう。

⑥膳所の町のアピール
NHKマラソン中継を利用して、膳所を全国にアピールしましょう。

⑦シンボルマークの募集
100周年を機に学区民より募集します。

⑧学区民の交流を深め、地域への愛情や絆が更に深まるように皆さんこそぞって惜しみないご協力をお願いします。

《テーマ》膳所が一番

花 (カ) 夢 (ム) ing (イング) 遊 (ユ)

……ぬくもり・であい……



平成9年度 膳所自治連合会 役員紹介

会長	飯田 勝一	住吉町
副会長	西田 将一郎	別保二丁目
会計	横田 博夫	北昭和町
理事	小暮 和夫	ネオコーポ湖城が丘
〃	原 多加	新和
〃	山田 多昭	石神町
〃	西村 久雄	上清水町
〃	細井 順子	コスモ膳所公園
〃	宮山 光男	桜馬場
〃	和田 祥太郎	瓦が浜町
〃	中田 中喜	別保一丁目二区
〃	武中 健太郎	晴嵐二丁目二区
監事	中田 健太郎	大津町
〃	田中 富男	殿町

各自治会

会長	片岡 徳雄	池の内東
〃	築山 宏	池の内北
〃	木ノ村 英彦	池の内南
〃	山崎 茂樹	湖城が丘東
〃	相田 一雄	秋葉台
〃	田村 治郎	北石神町
〃	馬淵 金市	東網町
〃	市村 敏彦	木下町
〃	山田 容子	大竹町
〃	塩平 晴士	家中町
〃	富山 北太	北大手町
〃	国松 次男	魚屋町
〃	北川 弘弘	北相模町
〃	田中 亨	南相模町
〃	奥村 和夫	下清水町
〃	吉田 英夫	大工町
〃	岩佐 通政	坊主町
〃	吉津 昌宏	小姓町
〃	西田 武之	行啓町
〃	酒井 太郎	丸の内町
〃	金虎 啓喜	上浜町
〃	藤元 富雄	浜田町
〃	谷本 貴博	本丸市営団地
〃	領津 了	本丸警察官舎
〃	島森 小坂	膳所公園団地
〃	林口 生	伊勢屋町
〃	浦野 容孝	不動寺町
〃	斉久 昌重	椿原町
〃	小高 重洋	中津町
〃	熊川 兼三	シャルマンコーポゼゼ
〃	奥村 武哉	杉浦一区
〃	西村 信憲	杉浦二区
〃	鈴木 博一	杉浦三区
〃	清野 秀幸	杉浦四区
〃	北井 重雄	杉浦五区
〃	櫻表 弘道	御殿浜一区
〃	原大 信吾	御殿浜二区
〃	河崎	御殿浜三区
〃		御殿浜四区
〃		御殿浜五区
〃		別保一丁目一区
〃		別保三丁目一区
〃		別保三丁目二区
〃		晴嵐二丁目一区



膳所ブリングアップの略称はZEBU(ゼブ)
子どもたちを乗せてゆっくりと確実に歩む牛です。
平成9年6月8日発足

青少年育成四団体の合同 「膳所ブリングアップ」(略称「ゼブ」)発足

本部長 奥村 邦豊

国際化、情報化、都市化の進展、核家族化と少子化、急速な高齢化等の社会現象は、近年、子どもたちを取りまく環境に大きな変化をもたらしています。

大人社会においても、地域との関わりやコミュニケーションの減少をきたしていますが、青少年たちには、過度の情報に氾濫する半面、社会体験の極端な不足が問題となっています。

こうした時代の変化を真剣に受けとめ、膳所を子どもからお年寄まで、すべての住民にとって明るく住みよい街にするために、子育てに関わってきた団体すべてが、共通の課題として取り組まなければならない、と考えました。

そこで、私たちが活動してきた

「青少年育成学区民会議」
「子ども会育成指導者連絡協議会」
「少年補導委員会」
「市立校園を巡視する会」の



四つの団体が、上記の目的実現のために、一つの団体に統一することを決めたのです。

そして青少年に関わる組織をリフレッシュし、学区全体に地域ネットワークを広げ、よりよい膳所のまちづくりを寄与したいもの、と考えています。

『ブリングアップ』発足の効率が図れるよう結束し、努力します。学区民皆様のご支援をよろしくお願い申し上げます。

学校紹介 粟津中学校

戦後の学制改革が実施されて五〇年、現在の晴嵐の地に粟津中学校と命名して四八年目を迎へ、はや二万名を越す卒業生を送り出し、先輩諸氏の努力により輝かしい実績の上に立派な校風を誇る粟津中学校に発展してきました。

現在、生徒数五六五名が校訓「自主・自立・自由」のもと、学びとる生徒・思いやる生徒・やり抜く生徒 像を目標に、学校生活を充実させるべく努力しております。

人と人のつながりを大切にすするため、一年生は葛川のふるさと宿泊体験、二年生は比叡山での自然宿泊体験、三年生は長野での修学旅行を取り入れています。

生徒会を中心にボランティア活動として地域の老人との交流や障害者理解教育の計画的な実施、幼児への保育実習等社会福祉への積極的な参加にも努力しております。

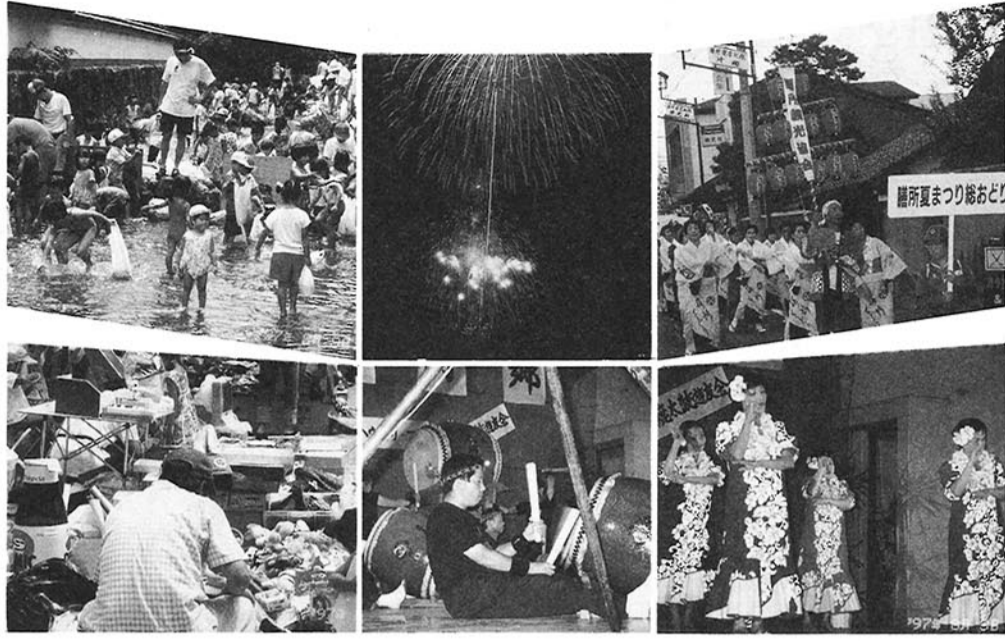
部活動においては、市夏季総体で剣道女子・体操男子・バレー女子が優勝し、バスケ男子が準優勝いたしました。



中学生のボランティア
幼児の水泳風景

膳所夏まつり…8月3日 於膳所城趾公園

9,000人を集めて、楽しく！賑やかに！



体振会長に就任して

堀池 清典



本年度より膳所学区体育振興会会長として、地域体育振興に、微力ながら努めさせていただきます。

「健康で明るい町 膳所」の実現を目指し、スポーツなどを通じて人間性豊かな人づくりに取り組んでまいります。

六月十五日、天気にも恵まれ、スポーツバザーを盛大に行うことが出来ました。

膳所体振 スポーツバザー 盛況

六月十五日、天気にも恵まれ、スポーツバザーを盛大に行うことが出来ました。

六月十五日、天気にも恵まれ、スポーツバザーを盛大に行うことが出来ました。

本年ご愛読頂きました「躍動」は、今回から「膳所市民ニュース」に合併することになりました。今後共よろしくお願ひ申し上げます。

相模川を美しくする会

遊歩道完成

会長 高木 良之助



本会は昭和四十七年八月に結成、環境美化に努めていま

年に二回の相模川を歩こう会には多数参加頂いています。

道完成を祝して記念式典と祝賀会を七月十一日に催し、多数の方々に参加頂きました。

びわ湖大津夏まつり (8月7日) 膳所 いざ!! 出陣



結果は惜敗!

でも、心地よい汗を流して

郷 美由樹

ジリジリと太陽の照りつける中、なぎさ公園ビーチにおいて、大津市で初めての女子ビーチバレーボール大会が開催されました。



第11回 36時間ウルトラ ソフトボール in 膳所 百々ちゃんも一役



〔予告〕 膳所学区市民運動会開催 来る10月5日(日)雨天の場合は12日(日) 於 膳所小学校運動場

ラテン・アメリカと日本との国交の始まり

膳所一丁目 西村輝夫



【略歴】
1932年(昭和7年生れ)
昭和32年外務省入省、中南米局
チリ、エクアドル、アルゼンティン、ペルー、
ドミニカ共和国、パラグアイ、スペインに勤務
平成8年退官、現在大津市国際親善協会顧問

昭和三十二年外務省に入省し、昨年退官するまで外交官として四十年有余を、専らラテン・アメリカ諸国のサーヴィスにささげました。

このラ米諸国と我が国が初めて国交をもつに至ったのは、一八七三年(明治六年)のことで、それもひょんな事件が契機であったのです。そのことに思いを致すと、人間の打ち出す様々な行為が、いつの間にか未来を織りなす運命の綾糸となつて、複雑な外

交関係を作り上げていくことに気づくものです。その事件というのは「マリ・ア・ルス号事件」といわれているもので、明治五年(一八七二年)六月横浜港沖に停泊中の清国マカオから南米ペルーに向かうペルー船「マリ・ア・ルス」の近くに停泊していた英艦へ、清国人が船内の虐待に耐え切れず、救いを求めて脱走する事件が起きました。

これに対して、駐日英国代理大使が動き、日本の当局は否応なしに事件に関与する事となり、日本側の裁判の結果、清国人クローリー二三人は全員釈放され、船長は無罪となり、ペルーに帰国しました。この事件をきっかけにしてペルーは日本に修交通商条約の締結を強くせまりました。交渉の結果、マリ・ア・ルス号事件は日本の主張通り、ペルーに対する損害賠償の義務は無いという事になりました。

翌明治六年(一八七三年)日本とペルーとの間に友好通商条約が締結され、両国間に国交が樹立されました。これが日本とラ米諸国との最初の国交となったのです。このように、日本とラ米諸国が本格的に接触を持ち始めたのは、せいぜい一八七〇年代からで、日本には欧米が過去にラ米との間に持っていた長い付き合いの歴史はなかったのです。

しかし、現在は日本とラ米諸国との交流は盛んとなり、日本はラ米にとって重要なパートナーとして、いろいろな分野で期待されている事は、大変喜ばしいことです。

物を大切に暮らそう

物が溢れんばかりの現代、これだけ古くなったと感じたら、修理するより買いかえる方が安つく場合もあるようです。確かにその方が経済的・合理的ですが、ちょっと考えてみて下さい。その不用物は捨てるのですから、ゴミになります。それだけでなく毎日のゴミの多さには驚くほど、各都市のゴミ処理能力は限界にきているとか。一人個人のわずかな損得計算で、多くのゴミが出されることになるのです。

こうすることで地球の資源消費をわずかず減らすことができます。動物や植物など直接目にするものだけでなく、それらを使っている品物の消費をおさえることも、確かな自然保護へとつながります。

毎日の快適な暮らしは誰もが望むところですが、必要以上の資源消費は、できるだけおさえたいものです。今各方面で無茶な森林伐採や希少動物の乱獲が問題になっていますが、それらの根源には大きな購買力を持った消費者がいるということ。使い捨てにする多くの人々によって、それらの流通ルートはいつまでも存続します。

良い品の豊富な生産は、文化的生活においてとても便利でよろこばしいことですが、その反面、莫大なゴミを生んでしまうことに他なりません。一人一人の意識から、今地球に対してできることをひとつずつ考えていきたいと思えます。物を大切にすることがとても大切です。ひいてはそれが地球の環境を守ることになるわけですから。

読者の声

少しキズをついた家具、デザインが古くなった服などは、リフォームが十分可能です。自転車、靴、傘なども同様です。

さてここで考えたいのは、とにかくゴミを減らすという事と、直せるものは直して使い、できるだけリフォームすることをおすすめします。

少しキズをついた家具、デザインが古くなった服などは、リフォームが十分可能です。自転車、靴、傘なども同様です。

さてここで考えたいのは、とにかくゴミを減らすという事と、直せるものは直して使い、できるだけリフォームすることをおすすめします。

(H・K)

地球温暖化防止の対策をみんなで考えよう!

地球の温暖化
大気中の二酸化炭素などは、地上の熱を逃がにくくして気温を適正に保つ働きをしていますが、二酸化炭素が増加しているため、地球の温度が上昇しています。



地球の温暖化の仕組みでこの温室効果ガスが大気中に含まれると、温室効果が強まり、地球の温度が上昇する。

地球温暖化の力ぎを握るのは、「温室効果ガス」であると言われる。地球の温度は、太陽からの日射エネルギーと地球から宇宙へ出ていく熱のバランスで決まる。太陽光で暖められ、地表から出される熱(赤外線)の何割かは、大気中に吸収され、再び大気中から地表へと放射される。このように太陽光による加熱以上に暖められることを「温室効果」という。大気中で赤外線を吸収する気体を「温室効果ガス」と呼び、二酸化炭素を中心に、メタン、亜酸化窒素、オゾンなどがある。

温暖化問題の解決へ向けて世界が大きく動こうとしている今、私一人ひとりもこの問題と無関係ではいられない。例えば、家庭で電気を多く使えば、発電所から多くの二酸化炭素CO2が排出され、ごみを多く出せば、ごみ処理の際に多くのCO2が出る。家庭から直接出されるCO2はわずかでも、巡り巡ってどこかで排出。普段の生活で一切電気を使わない、ごみを出さないというのは現実的ではない。そこで「せめて」ということになる。

だれもいない部屋の電気は消すとか、白熱電球を省エネ型電球に、買い物には買い物袋を持っていく。再生紙を使用、ムダなアイドリングはストップするとか、温暖化を防ぐには生活の中でさまざまな「せめて」を心掛け、積み重ねていく必要がある。そんなことをしても「焼け石に水」と思われるかもしれないが、皆が環境を大切に行動を取るようにすれば、商品のメーカーやスーパーも役所も、変わらなければならない。

市環境衛生

膳所藩砲台跡と明治大洪水の水位石碑

郷土歴史家 荒木克己



響忍寺境内

明治二十九年九月に記録的な大水害が発生し、後世に語りつぐ遺産・洪水位標が神社・旧家などに残されている。響忍寺「鐘堂前の石碑」背面に明治二十九年洪水時の水位が刻まれている。側面に大正九年砲石寄贈とあり、膳所神社近くの住人が舟でお寺に避難したお礼に、子孫が当初の木造標識を石碑に代えた。



砲台跡(防塁)▲

ができない。この築山は、膳所藩が江戸幕府から、京都警護の命令で五条上上手に京都屋敷を設けた頃に構築された。びわ湖は目前、相模川が横手に流れる要塞・台座を築き砲台を設置した。膳所藩に砲術師範がいて、小銃指南や小銃製作がされた事は知られているが、大砲まで持っていた事は知らなかった。

明治以後、それらは膳所城跡公園や本多神社に保管されたが、廃棄命令で処分された。

交通事故に待ったなし

高齢化社会の進展と、厳しい交通社会でのお年寄りの交通事故が増加し、日常いたるところに危険が潜んでいる。

交通戦争に遭わないため、南無阿彌陀仏を唱えてみても、ルール無視では成仏できぬ。人は右なら車は左、道路横断する時は、左右の確認を忘れない。

頑固なまでにルールを守る、ともに白髪のはえるまで、交通安全あの世界

「高齢者交通安全講習会」を受講して (F・M)

プラグ差しっ放しにご用心
タイマーやリモコン機能付きが多い最近の家電製品は、実際に使っていないでもコンセントにプラグを入れておくだけで、電力(待機電力)を消費している。家庭の総電力使用量の15%前後は、「テレビの待機電力」全国消費量年間約十四億キロワット時、約四十五万世帯の年間電力量に匹敵するといふ。画面のスイッチを切るだけでなく電源をこまめに切るなど、心がけが大切。 (S・G)

膳所歴史資料室
秋季企画展のお知らせ
今季の企画展は、十一月中旬から下旬にわたり膳所市民センター二階の歴史資料室で開催される。

今回は、山元春峯門下の疋田春湖、小林翠溪両画伯の作品を中心に、展示される予定。市民の皆様のご来館をお待ちします。 (戸田)

原稿募集
テーマ・「生活の知恵」
● 毎日の生活で、昔やっていたこれからの間に合うこと。
● 若い人に、今伝えておきたいこと。
● 新しい思いつきで、実践し広く伝えたいこと。

(例)子育て・薬草の作り方・山菜の取り方・山菜料理・野菜の作り方・家の整理整頓の上手な仕方等々

● 文章、簡潔書き、メモ書きでも結構です。用紙、形式は問いません。
● むつかしく考えず、率直に書いてください。原稿には、氏名・年齢・住所・電話番号を明記し、編集委員までお届けください。

原稿募集

膳所婦人会

創立50周年を迎えて

会長 佐曾羅茂子

十月十六日(休)午後一時から膳所市民センターで創立50周年の記念式典を開催します。私達膳所の婦人会は、大津市内でいちばん早く創立された輝かしい歴史をもっております。



戦後の混乱激しい流れの中婦人の地位向上のため、大きな波もあったと思いますが、よく乗り越え、育ててきて下さいました。改めて心から感謝をしたいと思います。

又、元県立婦人センター所長の西田淑美氏を講師にお迎えして、有意義な式典になります。昔を偲ぶいい機会かと思っております。現在ご健在な歴代の会長、副会長にご出席いただき、今の姿をみていただきたいと思っております。そして、会員おひとりおひとりに感謝いたしております。

お知らせ

第10回 膳所秋季俳句大会

平成九年十月十二日(日)十時より、膳所市民センター一階会議室(京阪石坂線膳所本町駅下車、東へ200m)にて開催。課題 膳所周辺で当日観目(二句投句) 締切 十二時三十分(厳守) 選句 参加者全員による互選 選評 各結社の先生方の講評 賞 多数

「子育て教室」の案内 膳所学区健康推進協議会

離乳食を主とした子育て教室を計画しました。ぜひ、ご参加ください。 ☆日時 10月24日(金)13時30分~15時 ☆場所 膳所市民センター二階和室 ☆内容 保健婦の話、離乳食の調理実演、幼児期のおやつ、試食、話し合い等 ☆参加費 無料 ☆対象者 6~10ヶ月位の赤ちゃんのお母さん ☆募集定員 15名 先着順 託児します。 ☆申込先、お問合わせは 37-11877 久保 25-4608 髭 まで

膳所分団の活動紹介と団員募集

私は、消防団活動に従事して三十余年になります。団員は公務員に準じ、任務は、生命、身体及び財産を、水災又は地震等の災害を防止し、被害を軽減することです。最近では「消火から予防」へと転換されつつあり、膳所分団としても、火災予防活動の占める割合が、年々高くなってきました。

文化祭の開催のお知らせ

膳所文化協会

膳所は、昔から文化の町。遊義堂(膳所高校の前身)や膳所城主ゆかりの本多資料館があり、また俳句、絵画、陶器などで著名な先生方を輩出し、町の誇りとしています。その伝統の町にふさわしい文化祭を、本年度は十月二十九日(水)から十一月三日(祝日)まで恒例開催します。

子ども育くむ・地域が育つ 膳所プリングアップ

膳所プリングアップ

膳所プリングアップの平成九年度事業は、合併前の各団体の活動が継承され、研修会や愛の呼びかけパトロール、親と子、家庭と地域の交流の場づくり事業である。又、子どもたちの中からリーダーを育てる新たな試みも、積極的に行なわれる。



二十四節気(冬の巻)をご存じ?

十月に入ると秋も深まり、いよいよ冬が訪れます。冬の24節気を見てみましょう。 寒露(十月八日) 太陽が黄経一九五度の位置にあって、晩秋から初冬にかけて露のおりる頃を言います。 霜降(十月二十三日) 野山の紅葉も散りはじめ、霜が降る頃となります。 黄経二一〇度。 立冬(十一月七日) いよいよ冬の始まりです。 黄経二二五度。 小雪(十一月二十二日)



位置します。大雪(十二月七日) 本格的な雪の季節となり、平地にも雪の降る頃を意味します。黄経二五五度。冬至(十二月二十二日) 南至とも言い、夏至と反対の位置に太陽が来ます。北半球では、正午の太陽高度が最低となる日で、一年の中で昼の時間が最も短く、夜の時間が最も長くなります。

編集委員紹介

本紙第50号から、編集委員の一部が改選されましたので、紹介します。 市制100周年を間近に控え、気分を新たにしていきたいと思います。市民の新聞にしていきたいと同張り切っています。ご支援ください。

- ◎桂 博康 ○後藤 清一 東 とし子 伊藤 伸夫 小野 弘美 佐曾羅 茂子 中野 一雄 中坊 賢二 松田 良子 森田 房男 横田 博 横野 正一 ◆ 柴原 公夫



さわやかな大きな空が広がる秋です。健康の秋です。市民ニュース50号をお届けします。

青少年の健全育成のため関係団体が合同したプリングアップが生まれました。今後の活躍を期待し、声援を送ります。また、西村元外交官や郷土史家の荒木氏からの興味深い内容や各団体の活動も載せることができました。 来年は市制100周年、地元の記念事業を盛り上げましょう。

会員募集 さわやか(カラオケ)

練習日 毎月第1・2・3金曜日 午前10時~12時 会場 膳所市民センター 3階 会費 月額2,000円 お気軽にご参加下さい。 連絡先 ☎21-0032 竹内



合同開催

10月25日(土)

いつもより楽しくにぎやかに

膳所小まつり'97

リサイクルコーナー

「売ります。買います。差し上げます」に希望される方は、情報の登録を、膳所市民センター一階ホールにあるカードに記入し、申込み箱にお入れ下さい。使いが美徳のような誤った今の風潮に大きな抵抗を感じます。私のいらぬ物があなたには...、あなたのいらぬ物も私には役に立つ場合があります。物の命、資源を大切にしましょう。